

ネットいじめ

犯罪被害
(犯罪加害)

不適切な
動画等の投稿

スマホ依存

保護者
の方へ

お子さんのスマートフォン だいじょうぶ?

お子さんをトラブルから守るために

フィルタリングを適切に設定しましょう

- トラブルに巻き込まれないよう、フィルタリングを設定し、見守りましょう。

スマホの利用に伴う危険性を、家庭でもよく話し合しましょう

- 実際のトラブル例を知り、お子さんと一緒に情報モラル等について考えてみましょう。

家庭でスマホの利用ルールを決め、定期的に見直しましょう

- お子さんとよく話し合っ利用のルールを決め、成長とともに定期的に見直しましょう。

気を付けたいトラブルと家庭のルール例

誹謗中傷・グループ外し

(例) SNSのグループ内で「○○ウザい」「キモい」などと書き込まれ、ショックで学校に行けなくなった。また、グループから強制的に退出させられた。

《ルールの例》

- 思うままではなく、他者のことをよく考えて操作する!
- メッセージは送信前に読み返し、ひと呼吸してから送信する!

犯罪被害 犯罪加害

(例) SNSで知り合った面識のない人から誘われ、待ち合わせ場所に行くと、写真とは違う人で無理やり車に乗せられそうになった。
(例) SNSで「割りのいいバイトがある」と紹介され、特殊詐欺の「受け子」をさせられた。

《ルールの例》

- SNS等で知り合った人と一人で会わず周りの大人に相談する!
- 個人情報や写真を気軽に掲載しない!

不適切な 動画等の投稿

(例) 飲食店の調味料を使って悪ふざけをしている動画を撮影し、SNSに投稿した。その動画が、第三者によって拡散され、その後店から損害賠償請求された。

《ルールの例》

- 動画の「ネタ」のために違法行為をしていないか、よく確認する!
- 他者への迷惑を考え、面白半分には動画を撮らない、投稿しない!

スマホ依存

(例) SNSを使って友達グループと連絡を取っていたが、話題についていけなくなることが怖くなり、スマホを片時も手放せなくなった。

《ルールの例》

- 友達どうしで連絡を取っていい時間帯を決める!
- 家族の共有スペースで利用する!
- 利用制限アプリを必ず入れる!

生徒の皆さん・保護者の方へ

作ろう、守ろう、家族のルール



家庭でルールをよく話し合い、スマホに関するルールを決めましょう。決まったルールは定期的に見直し、守りましょう。

困ったときは

✓ ネットいじめやネットトラブルに関する通報窓口

ネットパトロール通報窓口：netpat-saitama@true.ocn.ne.jp

一般社団法人セーフアーインターネット協会

「誹謗中傷ホットライン」<https://www.saferinternet.or.jp/bullying/>

「セーフライン」(違法有害情報等) <https://www.safe-line.jp>



▲ネットパトロール通報窓口

✓ インターネット被害に関する相談

最寄りの警察署またはけいさつ総合相談センター

(24時間受付 夜間及び土日祝日・年末年始は当直対応)

☎ #9110 または 048-822-9110 (ダイヤル回線および一部のIP電話の場合)



埼玉県マスコット「コバトン」
「さいたまっち」